

## 第 33 回建設業經理士 1 級原価計算 解答速報

【第 1 問】 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。  
問 1

事 り る い 価 実 率 る シ 価	前 、 <sup>☆</sup> 見 も 計 の の が ス 計	原 1 積 の 算 企 増 、 <sup>☆</sup> テ 算	価 つ 原 で 制 業 進 こ ム 制	と に 価 あ 度 行 の れ 化 度	は は が と 動 た ら さ た	行 注 あ が の を め は れ る	為 文 る 、 結 想 に 予 る 原	の 獲 。一 び 定 基 算 こ 価	開 得 こ 種 つ し 準 管 と 概	始 や れ の き て 値 理 が 念	さ 契 は 原 は 算 と 制 有 と	れ 約 建 価 な 定 し 度 効 し	る 価 設 調 い さ て ま で て	前 格 業 査 <sup>☆</sup> 。れ 設 た あ 機	に 設 独 の こ る 定 は る 能	測 定 特 結 の 予 さ 原 か す	定 の 果 他 算 れ 価 ら る	さ た 積 で の 原 る 管 、 <sup>☆</sup>	れ め 算 あ 事 価 標 理 一	る に と る 前 <sup>☆</sup> と 準 制 般	原 算 関 た 原 <sup>☆</sup> 、 原 度 的	価 定 係 め 価 原 価 と に	で さ の 、 に 価 が し は	あ れ 深 原 現 能 あ て 原
--	---	---	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	---	--	---	--	--	---	---	---

問 2

工	事	間	接	費	の	配	賦	に	予	定	配	賦	法	を	用	い	る	こ	と	の	意	義	の	1
つ	に	、	計	算	の	迅	速	性	の	確	保	が	あ	る	☆	実	際	こ	と	の	で	は	の	工
事	間	接	費	の	実	際	発	生	額	を	把	握	し	て	か	ら	配	配	法	配	賦	賦	計	算
が	行	え	な	い	が	、	予	定	配	賦	法	で	そ	の	問	題	が	な	と	で	き	る	。の	確
予	定	配	賦	☆	を	用	い	る	意	義	の	も	う	1	操	配	の	変	正	常	性	ほ	ん	
保	影	あ	さ	れ	建	こ	業	の	工	事	間	接	費	は	分	度	く	額	動	に	ほ	実	配	
ど	法	響	よ	て	ら	工	と	が	な	忙	固	定	費	部	期	多	賦	間	大	実	き	変		
賦	が	に	じ	賦	し	ま	事	の	繁	☆	定	配	閑	散	で	1	年	を	通	き	る	☆	共	
動	す	生	配		率	を	用	い	る	の	で	そ	の	問		も	服	で						

予想採点基準

☆の前の文の内容が正解で加点

☆…2 点  $\times 10 = 20$  点

〔第 2 問〕

記号(ア～ス)

1	2	3	4	5
ウ	ア	サ	キ	ス
☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆…2 点×5=10 点

〔第 3 問〕

問 1	直接配賦法	¥	413,400	☆☆☆
問 2	階梯式配賦法	¥	407,268	☆☆☆
問 3	相互配賦法—連立方程式法	¥	411,120	☆☆☆

予想採点基準

☆…2 点×9=18 点

〔第 4 問〕

問 1	当月の差額原価	37,500	円	代替案	2	(1 または 2)	☆☆☆
問 2	当月の差額原価	331,500	円	代替案	1	( 同 上 )	☆☆
問 3	当月の差額原価	147,000	円	代替案	1	( 同 上 )	☆☆
問 4	当月の差額利益	53,000	円	代替案	2	( 同 上 )	☆☆

予想採点基準

☆…2 点×9=18 点

〔第 5 問〕

問 1

完成工事原価報告書			
自 20X1年10月 1日			
至 20X1年10月31日			
X 建設工業株式会社			
(単位：円)			
I. 材料費		1,900,500	☆☆
II. 労務費		296,000	☆☆
III. 外注費		1,093,800	☆☆
IV. 経費		997,840	☆☆
(うち人件費	652,840	)	☆☆
完成工事原価		4,288,140	☆

問 2

¥ 2,171,200 ☆☆

問 3

① 運搬車両部門費予算差異 ¥ 8,600 ☆ 記号(AまたはB) A ☆

② 運搬車両部門費操業度差異 ¥ 2,400 ☆ 記号(同 上) A ☆

予想採点基準

☆…2点×17=34点